

EV、モーター学ぶ

袋井で講座

電気自動車(EV)や車両全般のモーターの基礎を学ぶ次世代自動車センター(浜松市)主催の講座がこのほど、袋井市の静岡理工科大で始まった。受講企業によるEVをはじめと



モーターの基礎を学んだ講座
＝袋井市の静岡理工科大

した次世代自動車の部品製造につなげる。センターの会員企業のうち製造業を中心に29社から66人が受講した。講師の高橋久特任教授は普通車で50〜100個ほど使用されて

いるというモーターの構造を解説し、生産実態なども紹介した。講座は全4回。モーターキットを使った実習や工場見学にも取り組む。同センターの望月英二センター長は

「受講者に本格的に勉強してもらうきっかけにしたい」と語った。同センターは産官学と金融機関の連携組織。中小企業の次世代自動車の部品製造や販路開拓などを支援している。